



農業者と大学院生との 懇談会

日時：2016年2月29日（月）13:00～18:00
場所：岩手大学農学部1号館2階1号会議室

研究紹介：13:00～15:00（D：博士課程、M：修士課程、B：学部、数字は学年）

【**蔬菜・花卉園芸学研究室**】

高島真輔（M1）「シイタケ栽培後の廃棄床でクッキングトマト‘すずこま’は育つのか!？」

【**植物育種学研究室**】

吉津祐貴（D1）「生育温度によってイネの開花期が変化するメカニズムについて」

後藤及美（M2）「ストレスで 咲けよ咲けよは 人も花も」

高村祐太郎（M2）「リンドウのF₁品種をつくる技術について」

多田周平（M2）「ダイコンの花粉から植物をつくる技術」

小野寺大樹（M1）「生育初期の胚軸の長さを見るだけで、ハクサイの晩抽性が分かる!？」

斎藤愛佳（M1）「“なばな”と称されるアブラナ科の早春野菜のうち、岩手県栽培奨励品種「はるの輝」は実る種子の数が少ない—その原因（メカニズム）は？」

【**寒冷バイオフィロンティア研究センター**】

今井裕之（D2）「農作物の寒冷耐性増加を目的とした青色光の効果を探る」

梅川 結（D2）「植物なのに体温を維持できる？—ザゼンソウの恒温性メカニズム」

開 勇人（M2）「カルシウムを使った細胞内の伝言ゲーム：「寒さが来るぞ」という植物のひそひそ話を聞いてみよう」

【**農産物流通科学分野**】

早川香寿美（B4）「四季成りイチゴの新しい保存技術を考える」

【**農業経営・経済学分野**】

エム ナロンサック ピシャヤピスト（D2）「タイ産ホムトンバナナの商品戦略とサプライチェーン—P 生協を事例として—」

意見交換：15:00～16:00

ハウス環境セミナー（農業者向け）：16:00～18:00

岡田 益己（岩手大学名誉教授、寒冷バイオフィロンティア研究センター客員教授）

「ハウスフィルムの性質（保温性、紫外線透過など）、ハウス方位と光透過、寒締め野菜の科学など」

懇親会：18:00～20:00（農学部2号館2階セミナー室）

準備の都合もありますので、参加を希望される方は下記までご連絡下さい。参加費は後ほど連絡します。

（問合先：岡田 益己：mok@iwate-u.ac.jp）